

令和 7（2025）年度決算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

一般財団法人 有機合成化学研究所

様式 1

貸借対照表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	2,694,799	2,057,564	637,235
流動資産合計	2,694,799	2,057,564	637,235
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
長期預金	3,050,000	3,050,000	0
基本財産合計	3,050,000	3,050,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	4,670,150	△ 4,670,150
記念講演会準備資金	0	2,500,000	△ 2,500,000
特定資産合計	0	7,170,150	△ 7,170,150
(3) その他固定資産			
長期預金	2,000,000	2,000,000	0
その他の固定資産合計	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	5,050,000	12,220,150	△ 7,170,150
資産合計	7,744,799	14,277,714	△ 6,532,915
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	6,380	△ 6,380
預り金	5,615	0	5,615
流動負債合計	5,615	6,380	△ 765
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	4,670,150	△ 4,670,150
固定負債合計	0	4,670,150	△ 4,670,150
負債合計	5,615	4,676,530	△ 4,670,915
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	7,739,184	9,601,184	△ 1,862,000
正味財産合計	7,739,184	9,601,184	△ 1,862,000
負債及び正味財産合計	7,744,799	14,277,714	△ 6,532,915

様式2

正味財産増減計算書

令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	7,103	52	7,051
基本財産受取利息	7,103	52	7,051
② 受取会費	6,350,000	6,550,000	△ 200,000
賛助会員受取会費	6,350,000	6,550,000	△ 200,000
③ 事業収益	10,000	25,000	△ 15,000
講演会・学習セミナー収益	10,000	25,000	△ 15,000
④ 雑収益	21,609	3,524	18,085
受取利息	21,609	3,524	18,085
経常収益計	6,388,712	6,578,576	△ 189,864
(2) 経常費用			
① 事業費	4,769,146	3,864,612	904,534
臨時雇賃金	98,330	46,540	51,790
諸謝金	172,621	116,937	55,684
旅費交通費	55,660	30,220	25,440
通信運搬費	13,930	6,120	7,810
印刷製本費	257,307	17,787	239,520
支出助成金	2,093,010	2,300,000	△ 206,990
会議費	2,069,284	1,321,220	748,064
雑費	9,004	25,788	△ 16,784
② 管理費	3,481,566	3,550,916	△ 69,350
役員報酬	17,816	20,043	△ 2,227
給料手当	1,533,952	2,006,450	△ 472,498
福利厚生費	275,254	332,923	△ 57,669
退職給付費用	0	150,650	△ 150,650
退職金	75,325	0	75,325
会議費	11,700	0	11,700
通信運搬費	68,315	77,495	△ 9,180
消耗品費	14,037	5,621	8,416
賃借料	356,443	64,232	292,211
支払手数料	366,820	336,900	29,920
施設使用料	412,643	414,751	△ 2,108
雑費	349,261	141,851	207,410
経常費用計	8,250,712	7,415,528	835,184
当期経常増減額	△ 1,862,000	△ 836,952	△ 1,025,048
当期一般正味財産増減額	△ 1,862,000	△ 836,952	△ 1,025,048
一般正味財産期首残高	9,601,184	10,438,136	△ 836,952
一般正味財産期末残高	7,739,184	9,601,184	△ 1,862,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	7,739,184	9,601,184	△ 1,862,000

1. 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準
在職者の期末における退職金の要支給額相当額を計上している。
- (2) 資金の範囲
資金の範囲には、現金及び預金を含めている。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
長期預金	3,050,000			3,050,000
小 計	3,050,000			3,050,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,670,150		4,670,150	
記念講演会準備資金	2,500,000		2,500,000	
小 計	7,170,150		7,170,150	
合 計	10,220,150		7,170,150	3,050,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
長期預金	3,050,000		3,050,000	
小 計	3,050,000		3,050,000	
合 計	3,050,000		3,050,000	

附 属 明 細 書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

(注) 基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記に記載している。

(2) 引当金の明細 (単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,670,150		4,670,150		0

(注) 計上の理由及び金額の算定方法は財務諸表に対する注記１．重要な会計方針に記載のとおりである。

財 産 目 録

令和8年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金及び預金	現金 本店事務所	運転資金として	5,615
		普通預金 (株)みずほ銀行出町支店	運転資金として	2,172,580
		普通預金 みずほ信託銀行(株)京都支店	運転資金として	24,339
		普通預金 (株)京都銀行出町支店	運転資金として	1,438
		普通預金 GMOあおぞらネット銀行(株)法人第二営業部	運転資金として	490,827
		流動資産合計		
(固定資産)				
基本財産	長期預金	定期預金 みずほ信託銀行(株)京都支店	基本財産として保有し、運用益は その他事業に充てている	3,050,000
その他固定資産	長期預金	定期預金 みずほ信託銀行(株)京都支店	運転資金を補完する資金として 管理されている預金	2,000,000
固定資産合計				5,050,000
資産合計				7,744,799
(流動負債)				
	預り金	源泉所得税		5,615
流動負債合計				5,615
(固定負債)				
固定負債合計				0
負債合計				5,615
正味財産				7,739,184

監査報告

一般財団法人 有機合成化学研究所
理事長 中尾 佳亮 殿

8 年 5 月 8 日

一般財団法人 有機合成化学研究所

監事 北山健司



一般財団法人 有機合成化学研究所

監事 松尾誠一郎



私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算関係書類(貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書)について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適切に表示しているものと認めます。

以上